

令和6年度

12月24日 17号

生徒も 教職員も 保護者も

イノベーションを起こせ大作戦 ～ ファイナル ～



自転車での事故に注意！

12月8日に自転車に乗った女子高生が、歩行者の男性に衝突した事故のニュースを見ました。女子高生は寒かったので下を向いて運転していたため、歩行者に気付かなかったとのことでした。

南中生もほぼ全員が自転車で登下校しています。しかも部活をしていると暗くなってから帰ることになります。自転車は車両ですので、歩行者優先です。生徒には安全運転を心がけるよう、学校では今後も呼びかけていきます。ぜひ、ご家庭でも交通ルールを守り、安全運転をするよう、機会あるごとにお話いただけるとありがたいです。よろしくお祈りします。

また事故の相手が命に関わるような場合、高額な賠償となることが予想されます。自転車通学の規定でもお祈りをしていますが、万が一のため、自転車の保険が切れていないか確認をお願いします。

職場体験 (12月3日～5日)

放課後に、「職場体験が終わりました」と報告にくる顔を見ると、みんな充実した様子でした。きっと良い体験ができたのでしょね。

2年生が3日間、各事業所にお世話になり、労働の大切さや大変さを体験しました。この体験は、普段の学校生活では経験できない貴重なものだったと思います。3日間という短い期間でしたが、ここでの体験を将来の夢や目標にむかう場面で生かしてもらえればと思います。



持久走大会

1, 2年生は12月11日、3年生は13日に行われました。全校生徒が一生懸命に走る姿に感動しました。特に3年生は中学校生活最後ということもあり、走る迫力が物凄く(特に男子)、そして応援もすばらしかったです。持久走大会となると人との順位を気にしがちですが、自分の目標を達成するためにはどのように練習するのか、どんなペースで走れば良いのかを考えて取り組む行事と考えます。まさにグリットを身に付けるための取り組みです。持久走の授業で、少しでもグリットを鍛えることができたらうれしいです。



南中人権週間 (12月16日~20日)

世間の人権週間からは遅れてしまいましたが、16日の週を南中人権週間として取り組みます。今年度のテーマは、「人と人との関わりや支え合い(つなぐ力)」です。生きていく間には、家族、友達、先生、地域の人、ネットの中で、生活に必要なものを作ってくれている人等々、たくさんの人と関わり、たくさんの人に助け助けられています。そんなつながりを意識した1週間を過ごしてくれたらと思います、月曜には人権啓発ビデオを視聴し、その後友達に感謝の気持ちをメッセージにしました。

理科の学習 (天体編)

3年生は12月4日、太田の学校から講師の先生を招いて、太陽の学習に取り組みました。とても貴重な太陽の映像を見ることができ、とても勉強になりました。そしてこの日は校庭に天体望遠鏡を設置し実際の太陽を観察する予定でしたが、雲が多くて見られなかったことは残念でした。



12月17日には、ぐんま天文台の先生をお呼びして、金星の観察をしました。昼の明るい時間帯に金星を見つけるのはとても難しいことですが、さすが天文台の先生。天体望遠鏡で金星をみごとにとらえていました。また天文台の先生のお話では、昼間でも肉眼で金星を見つけれられる人はいるとのことでした。ネットで現在の金星の位置を調べて、挑戦してみてもいいでしょう！

保育実習

今年度もお隣の直心保育園の園児と3年生が交流する、保育実習が実施されました。3年生がしっかり準備をしていたことで、園児たちは笑顔いっぱいに活動していました。きっと良い思い出になったと思います。

また笑顔で丁寧に話したり接したりしないと、一緒に活動してもらえなかったり、活動の内容をなかなか理解してもらえなかったりした部分もあったと思います。3年生にとって、この交流する時間は良い経験になったのではないのでしょうか。



終業式でのお話

今日は一人一人が77日間をゆっくり振り返る時間を作ってほしいと思います。節目節目で振り返る時間が大切なんです。

2学期は、たくさん行事が詰まっていたね。みなさんはその一つ一つにどのようにかかわりましたか？中学校では主体的に取り組めば取り組むほど、自分自身を大きく成長させることができます。反対に適当に取り組んだり、真剣に取り組まなかったりすると、成長につながるかどうか心配です。これは学習面でも同じことです。好きな教科には一生懸命取り組みますね。だからますます好きになる。でも苦手な教科にはイヤイヤ取り組むことがないですか？ そうするといつまでもできるようにならない、苦手意識が払拭できないですよ。だから中学生になったら、「自分から動く」「自分で選択する」「自分が・・・を主語にして考える」(自分軸)ことがとても重要なんです。

だから今日は、2学期にあった行事、勉強、そのほかいろいろなことに真剣に取り組んできたかを振り返ってください。そして十分頑張ったと感じた人は、自分をたくさんほめてあげましょう。そして3学期もがんばりましょう。もし不十分なところがあったなら、3学期は「挑戦」することをさらに意識してみましょう。

でも当然のことですが、挑戦したことがいつもうまくいくとは限りません。だから最後にちょっぴり勇気ができる言葉を贈ります。それは大リーグのカプスの今永昇太投手の言葉です。その言葉は、「人生に2連敗はない」。意味は「挑戦した時点で1勝、たとえその挑戦が失敗しても1勝1敗だから」ということです。だから「自分から動く」「自分で選択する」「自分が・・・を主語にして考える」ほんの少しの勇気を出して挑戦を！

3学期もみなさんの活躍を期待しています。